

# 予習ノートについて

- 予習ノートの内容には、次回配布するレクチャーノートを用いた予習ノートの作成と、指定されたサンプルコードの実装が含まれます。
- 予習ノートは、できるだけMicrosoft Wordを使って作成してください。サンプルコードはColab上で実装してください。
- 両方とも、自分なりの工夫を加えた内容(例:ここは重要、ここがわからない、他に応用できそう、変数や引数を変えるとどうなるかなど)にすることが望ましいです。
- 提出物は以下の2つのファイルです:
  - ① 予習ノート(.docx形式、または.pdfでも可[やり方:「ファイル」→「名前をつけて保存…」→「ファイルの形式」のドロップダウンメニューから「PDF」を選択])
  - ② 実装したPythonノートブック(.ipynb形式)
- これら2つのファイルを、TACTの課題提出ページからアップロードして提出してください。ファイル名は「名前\_\_学生番号\_\_日付.ファイルの綴り」にしてください。
- なお、Microsoft Wordは大学アカウントで無料で使用できます。
- サンプルコードは、ご自身のPCからColabにアップロードして実装してください。アップロードの方法は「ファイル」→「ノートブックをアップロード」です。
- Colabで実装した.ipynbファイルは、ご自身のGoogleドライブ内の「Colab Notebooks」フォルダからダウンロードできます。